

2023年7月11日

完全テレワーク就労の障がい従業員が450人超、定着率97.3%  
【重度身体障がい者の在宅就労専門のスタッフサービス・クラウドワーク】  
**兵庫県教育委員会「ICT人材育成のための指導の在り方に関する  
調査研究事業」に初参画**  
テレワーク就労に向けた特別支援学校教員の指導力向上を目指し、当社の知見を提供  
～7/13（木）に「オンラインお仕事体験会」を開催、今後もイベント開催～

重度身体障がい者の在宅就労事業会社、株式会社スタッフサービス・クラウドワーク（本社：神奈川県相模原市、代表取締役社長：曾根 徹哉、以下「当社」）は、兵庫県教育委員会（以下、委員会）が2023年4月1日に文部科学省から受託した「特別支援教育 令和5年度実施事業 企業等と連携したICT（情報通信技術）人材育成のための指導の在り方に関する調査研究事業」に参画します。本事業は文部科学省が進める「特別支援教育 令和5年度実施事業」のひとつで、ICTを活用した、障がいのある児童生徒に配慮した効果的な指導方法等の確立が求められている中、調査研究を実施するものです。県教育委員会が本事業を受託するのは初めてとなり、当社も参画するのは初の試みです。今回の研究協力校は、兵庫県立和田山特別支援学校、兵庫県立播磨特別支援学校、兵庫県立氷上特別支援学校の3校となります。

コロナ禍以降、障がい者もテレワーク就労などICTを活用した多様な働き方が広がりつつあります。こうした中、県教育委員会が本事業を通じて特別支援学校教員のICTに関連した指導力を向上することを目的に、企業と県の研究校が連携しながらICTの効果的な活用を進める調査研究をおこないます。本事業により、特別支援学校の生徒の進路選択肢の広がりや、キャリア教育に関する教員の指導力向上を図り、障がい者理解の促進を図ることを目指します。当社はスタッフサービスグループの経営理念である「チャンス。」のもと、今回の参画を通じて、兵庫県における障がい者雇用促進に貢献します。

#### ■ 文部科学省「ICT人材育成のための指導の在り方に関する調査研究事業」について

主な内容/目的：

- ①「文部科学省著作教科書（特別支援学校用）のデジタルデータを活用した障害の特性に応じた効果的な指導の在り方についての調査研究」
  - ②「企業等と連携した職業生活において求められるICT活用に係る知識や技能等の習得のための効果的な指導の在り方についての調査研究」
  - ③「病気療養中等の児童生徒に対するオンデマンド型の授業に係る実施方法や評価方法等に関する調査研究」
- 受託期間：2023年4月1日～2024年3月31日（最長2年間）（予定）

#### ■ 株式会社スタッフサービス・クラウドワークの参画内容・目的（詳細は2ページ）

当社は重度身体障がい者の就労課題を解決するため「完全テレワーク」の働き方を推進し、全国で456人（23年6月1日現在）の従業員が就労しています。当社の特徴は完全テレワークの職場環境づくりに工夫を凝らし、一般的には入社1年後の身体障がい者の定着率が60.8%（※）に対し、入社後の定着率は97.3%（23年6月現在）と高いことです。一方で、障がい者のテレワーク就労の認知は途上と考えています。今回のプログラムでは当社従業員が日頃おこなっている業務を体験することで、テレワークを身近に感じてもらうほか、特別支援学校の教員の方にテレワーク就労の実態を知っていただくことで、進路指導に生かしてもらうことを目的としています。

主な内容：

- ① 研究協力校の教員と生徒向けに実施する「オンラインお仕事体験会」
- ② 当社で就労する従業員の自宅またはオンライン上で教員向けに従業員からの講話やコミュニケーション研修

※独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構「障害者職業総合センター一般企業への就職後の障害別職場定着状況」より（17年4月）

2023年7月11日

## 当社が提供するプログラムについて

## (1) オンラインお仕事体験会

- 目的 : 特別支援学校学校教員と生徒に向け、テレワークならではの双方向コミュニケーションのポイントを知る。
- 内容 : 複数の教室を使って、一人ひとりの疑似テレワーク空間を作り、当社従業員講師からのレクチャーのもと、Excelを用いて検索しながら資料作成をする業務を体験いただきます。この作業は実際に、当社従業員が日々おこなうマーケット調査業務のひとつです。
- 開催 : 2023年7月13日(木) 13:10~15:00、11月、2024年3月(計3回を予定)
- 会場 : 研究協力校

## (2) 当社で在宅就労する従業員との従業員からの講話やコミュニケーション研修

- 目的 : 在宅就労ならではの工夫や、オンラインを介してのコミュニケーション術など、学校での指導の工夫に生かす。
- 内容 : 実際に在宅で仕事をしている当事者の話を聞いたり、在宅就労ならではの工夫や、オンラインを介してのコミュニケーションに関するワークショップの開催等を通して、学校での進路指導の工夫に活かすことができます。
- 開催 : 2023年8月、11月(計2回予定)
- 会場 : 当社従業員自宅 または 研究協力校

## (ご参考) 文部科学省「特別支援教育 令和5年度実施事業」について

本事業は文部科学省の「特別支援教育 令和5年度実施事業」としておこなう8つの事業のうち、「ICTを活用した障害のある児童生徒等に対する指導の充実」事業で、兵庫県教育委員会が受託しました。

ICTを活用した、障害のある児童生徒に配慮した効果的な指導方法等の確立を目的として、「ICTを活用した障害のある児童生徒等に対する指導の充実」が挙げられており、その調査研究をおこないます。

文部科学省ホームページ :

[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/tokubetu/main/006/r05/1422837\\_00001.htm](https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/tokubetu/main/006/r05/1422837_00001.htm)



## (ご参考) 兵庫県における特別支援学校(高等部)の就職率について

「令和4年度学校基本調査結果」によると、兵庫県の特別支援学校高等部の就職率は24.3%(常用雇用の場合は13.4%)です。

令和4年3月の卒業生の全国平均の就職率は30.1%(※常用雇用の場合は20.4%)と、全国平均と比較して低いため、キャリア形成支援においてさらなる伸びしろがあるといえそうです。

※令和4年度学校基本調査結果の結果(兵庫県ホームページ) :

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk11/kyouikutoukei/r04kihon2.html>

※全国平均、都道府県別状況について

学校基本調査(※政府統計の総合窓口(e-stat)内、

表番号314「卒業後の状況 都道府県別 状況別卒業生数」参照)

<https://www.e-stat.go.jp/stat-search/files?page=1&layout=datalist&toukei=00400001&tstat=000001011528&cycle=0&tclass1=000001172319&tclass2=000001203560&tclass3=000001203574&tclass4=000001203582&tclass5val=0>



2023年7月11日

■ **スタッフサービス・クラウドワーク**

社名：株式会社スタッフサービス・クラウドワーク  
代表：曾根 徹哉  
本部：神奈川県相模原市中央区鹿沼台1-7-7 トラスト・テック相模原ビル  
事業内容：在宅就労の障がい者によるスタッフサービスグループのバックヤード業務支援事業  
従業員数：在宅従業員456人（2023年6月1日現在）※うち兵庫県在住は30人  
ホームページ：[www.biz-support.co.jp/cloudwork](http://www.biz-support.co.jp/cloudwork)

■ **スタッフサービスグループ概要**

1981年創業。事務職派遣を中心に人材総合サービスを展開。売上高は3,898億円（2023年3月期）  
派遣就業者数は113,099人、派遣登録数は約120万人（2023年4月時点）

■ **兵庫県教育委員会**

名称：兵庫県教育委員会  
教育長：藤原 俊平  
所在地：兵庫県神戸市中央区下山手通5-10-1（3号館）  
ホームページ：<https://www2.hyogo-c.ed.jp/hpe/>

■ **研究協力校（3校）**

学校名：兵庫県立和田山特別支援学校  
所在地：兵庫県朝来市和田山町竹田1987-1  
ホームページ：<https://www.hyogo-c.ed.jp/~wadayama-sn/>



学校名：兵庫県立播磨特別支援学校  
所在地：兵庫県たつの市揖西町中垣内乙135番地1  
ホームページ：<https://dmzcms.hyogo-c.ed.jp/harima-sn/NC3/>



学校名：兵庫県立氷上特別支援学校  
所在地：兵庫県丹波市春日町棚原3098-1  
ホームページ：<https://www.hyogo-c.ed.jp/~hikami-sn/>



【報道関係者様 問い合わせ先】 株式会社スタッフサービス・ホールディングス 広報部 野坂、秋元

TEL：03-5209-7177 / メール：[ssg-pr@staffservice.ne.jp](mailto:ssg-pr@staffservice.ne.jp)

野坂（携帯）080-3317-6920 / 秋元（携帯）080-1291-6254